

青龙泉与大寺

中国社会科学院考古研究所编著

科学出版社



中国田野考古报告集

考古学专刊

丁种第四十号

青龙泉与大寺

中国社会科学院考古研究所编著

科学出版社

1991

内 容 提 要

青龙泉与大寺遗址地处汉江上游鄂西北山区郧县,是1959—1962年配合丹江口水库工程重点发掘的两处古文化遗址。它们包涵有新石器时代中期偏晚至末期的仰韶、屈家岭、青龙泉三期和龙山四种文化遗存,相对年代比较清楚,并且都具有明显的地区特点。

通过大寺遗址的发掘,初次从地层堆积上弄清鄂西北地区屈家岭文化晚于仰韶文化,早于新石器时代末期的龙山文化。青龙泉遗址的发掘,初步解决了鄂西北地区屈家岭文化起源于该地晚期仰韶文化的问题,并且发现叠压在晚期屈家岭文化上面的青龙泉三期文化。

以上四种文化遗存,有比较丰富的遗迹和遗物,基本上解决了汉江中、上游及其支流地区新石器时代几种主要文化的性质、特征、分布和发展序列等问题,为研究汉江地区原始文化及其与中原地区远古文化的关系打下一个初步基础。

青 龙 泉 与 大 寺

中国社会科学院考古研究所编著

责任编辑 张玉梅

科学出版社出版

北京东黄城根北街16号

邮政编码:100707

北京朝阳大地印刷厂印刷

新华书店北京发行所发行 各地新华书店经售

1991年6月第一版

*

开本:787×1092 1/16

1991年6月第一次印刷(深圳)

印张:14 1/2 插页:44

印数:0001—1000

字数:322 000

ISBN 7-03-002354-4/K·26

定价:30.00元

QINGLONGQUAN AND DASI

(WITH AN ENGLISH ABSTRACT)

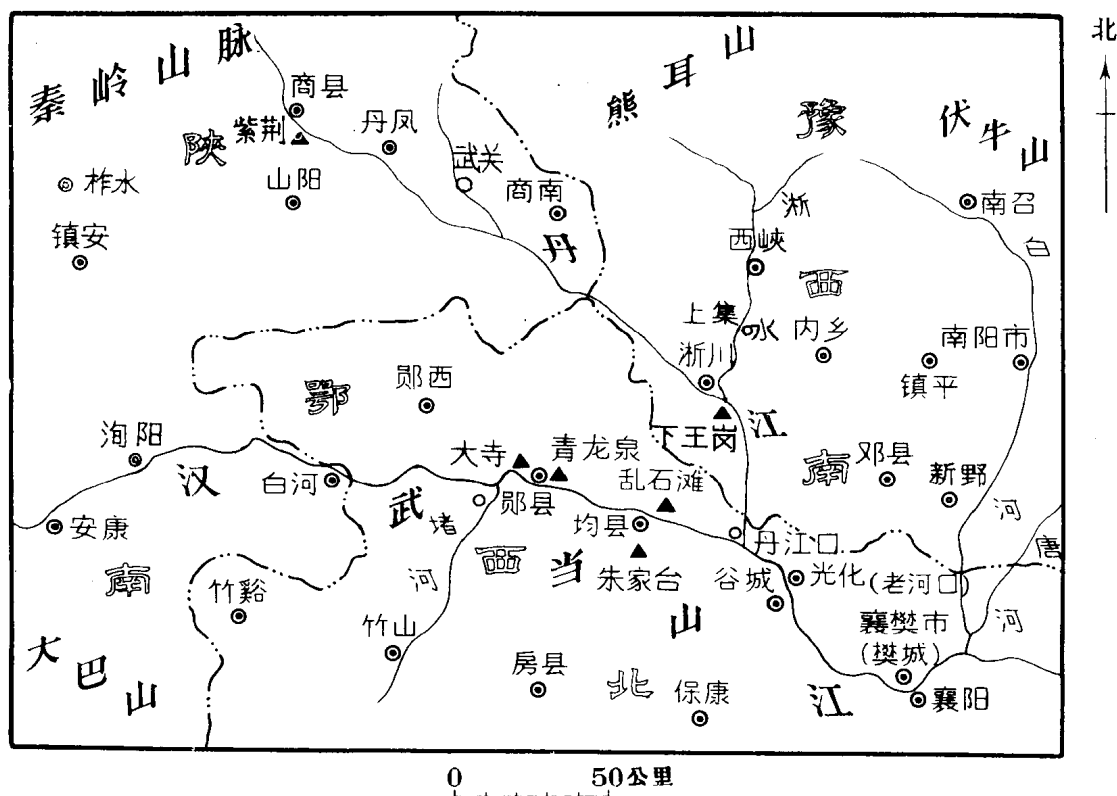
Edited by
The Institute of Archaeology,
CASS

Science Press

1 9 9 1

壹 序 言

《青龙泉与大寺》是丹江口水库考古报告之二^①。丹江口水库地跨豫西南的淅川和鄂西北的郧县与均县，主要位于汉江上游秦岭巴山山地。汉江是长江最大的支流之一，发源于陕西西南部宁羌县嶓冢山，东流汉中、安康入湖北境，经郧县、襄阳至武汉注入长江。汉江流域的气候属于亚热带季风气候的类型，温暖湿润，森林茂密，雨量充沛，水力资源丰富（图一）。



图一 青龙泉与大寺遗址位置图

1958年秋，继黄河三门峡水利工程之后，我国又一项大型水利工程——丹江口水利

^①我队编写的丹江口水库考古报告共有五篇，本报告是第二篇。其它四篇是：《湖北郧县和均县考古调查与试掘》，《考古学集刊》第4集，1984年；《湖北郧县东周西汉墓》，《考古学集刊》第6集，1988年；《湖北均县乱石滩遗址发掘报告》，《考古》1986年7期；《湖北均县朱家台遗址》，《考古学报》1989年1期。

枢纽开始兴建。这是从根本上治理和综合开发汉江的第一期工程，至 1974 年 2 月完成^①，在豫西南和鄂西北的群山丛中，形成一个巨大的丹江口水库。为了解丹江口水库区古代文化遗存，1958 年 5 月，中国科学院考古研究所长江工作队，与湖北省文物管理委员会、襄阳专署文化局等单位，在郧、均两县和河南省淅川县部分地区进行考古调查和试掘。

为统一领导水库区的文物考古工作，1958 年 12 月，组建长江流域规划办公室（以下简称长办）文物考古队。我队改为直属工作队，接受考古所和长办文物考古队的双重领导，先后由石兴邦、安志敏同志兼任队长，张云鹏、陈淮、金学山任副队长、队长，由我队主管湖北省郧、均两县的考古调查和发掘工作。

本报告是我队在郧县发掘工作的主要部分，它包括青龙泉与大寺两处新石器时代遗址。报告由金学山主编，其中青龙泉一章（贰）主要由金学山、蒋忠义编写的，李文杰曾参加编写青龙泉三期文化陶器一节；大寺一章（叁）是由刘勋执笔的。报告壹、贰之一至四和肆等章节由金学山写成初稿，经蒋忠义、刘勋等讨论后写成的。

在郧、均两县长达七年多的调查和发掘过程中，曾得到长江流域规划办公室及其襄阳汉江河床实验站、湖北省文化局、原襄阳专署文化局以及郧、均两县各级党政等有关单位的大力支持和协助，使工作得以顺利进行，均此衷心致谢。

^①见《人民日报》1958年7月14日、1974年2月24日。

目 录

壹 序言	(1)
贰 青龙泉	(3)
一 地理环境和工作情况	(3)
二 文化堆积	(6)
三 建筑遗迹	(15)
(一) 仰韶文化遗迹	(15)
(二) 屈家岭文化早期遗迹	(21)
(三) 屈家岭文化晚期遗迹	(26)
(四) 青龙泉三期文化灰坑	(34)
四 墓葬	(34)
(一) 仰韶文化墓葬	(34)
(二) 屈家岭文化晚期墓葬	(36)
(三) 青龙泉三期文化墓葬	(39)
五 文化遗物	(42)
(一) 仰韶文化遗物	(42)
(二) 屈家岭文化早期遗物	(58)
(三) 屈家岭文化晚期遗物	(80)
(四) 青龙泉三期文化遗物	(114)
(五) 青龙泉三期文化墓葬随葬器物	(150)
六 文化性质及年代	(154)
(一) 青龙泉仰韶文化遗存	(154)
(二) 青龙泉屈家岭文化遗存	(155)
(三) 青龙泉三期文化遗存	(158)
叁 大寺	(161)
一 地理环境和工作简况	(161)
二 文化堆积	(162)
(一) 地层堆积情况	(162)
(二) 文化遗迹	(165)
(三) 墓葬	(167)
三 文化遗物	(169)
(一) 仰韶文化遗物	(169)
(二) 屈家岭文化遗物	(179)
(三) 龙山文化遗物	(185)
(四) 东周文化遗物	(197)
四 文化特征和年代	(198)

(一) 仰韶文化遗存	(198)
(二) 屈家岭文化遗存	(199)
(三) 大寺龙山文化遗存	(199)
肆 结论	(201)
一 新石器时代文化的发展序列	(201)
二 新石器时代各种文化的分期、分布	(201)
三 新石器时代几种文化的标准器	(204)
四 新石器时代人们的生产与生活	(205)
(一) 农业、饲养业和渔猎	(205)
(二) 原始手工业	(205)
附表一 青龙泉遗址瓮棺葬登记表	(209)
附表二 青龙泉遗址土坑墓登记表	(210)
英文提要	(212)

插图目录

一 青龙泉与大寺遗址位置图	(1)
二 青龙泉遗址发掘区地形图	(4)
三 青龙泉遗址 I 区探方和仰韶文化房址分布平面图	(6)
四 青龙泉遗址 I 区 T7、T8 东壁地层剖面图	(8)
五 青龙泉遗址 II 区探方和仰韶文化遗迹、墓葬分布平面图	(10)
六 青龙泉遗址 II 区 T43、T46、T48 西壁地层剖面图	(11)
七 青龙泉遗址 II 区 T52、T57、T62 西壁地层剖面图	(13)
八 青龙泉遗址 III 区探方和屈家岭文化晚期遗迹分布平面图	(14)
九 青龙泉遗址 III 区 T101 南壁地层剖面图	(14)
一〇 青龙泉遗址 I 区仰韶文化 F4 平、剖面图	(16)
一一 青龙泉遗址 I 区仰韶文化 F7 平、剖面图	(18)
一二 青龙泉遗址 II 区仰韶文化 F5 平、剖面图	(19)
一三 青龙泉遗址 II 区仰韶文化 F10 平、剖面图	(20)
一四 青龙泉遗址 II 区仰韶文化 F11 平、剖面图	(20)
一五 青龙泉仰韶文化 F11 灶坑平、剖面图	(21)
一六 青龙泉屈家岭文化早、晚期遗迹分布平面图	(22)
一七 青龙泉 II 区屈家岭早期 F6 平、剖面图	(24)
一八 青龙泉 II 区屈家岭早期 F6 复原图	(25)
一九 青龙泉 II 区屈家岭晚期 F1 平、剖面图	(27)
二〇 青龙泉 II 区屈家岭晚期 F2 平、剖面图	(28)
二一 青龙泉 II 区屈家岭晚期 F3 平、剖面图	(30)
二二 青龙泉 II 区屈家岭晚期 F2 北器物分布平面图	(31)
二三 青龙泉 II 区屈家岭晚期、青龙泉三期文化遗迹和墓葬平面图	(32)
二四 青龙泉屈家岭晚期 Y2 平、剖面图	(33)
二五 青龙泉屈家岭晚期 Y1 平、剖面图	(33)
二六 青龙泉屈家岭晚期灰坑平、剖面图	(35)
二七 青龙泉三期文化灰坑平、剖面图	(35)
二八 青龙泉 II 区仰韶文化瓮棺葬	(36)
二九 青龙泉 I 区墓葬分布平面图	(37)
三〇 青龙泉屈家岭晚期 M45 平、剖面图	(37)
三一 青龙泉屈家岭晚期 M46 平面图	(38)
三二 青龙泉屈家岭晚期 W38 平、剖面图	(38)
三三 青龙泉三期文化瓮棺葬平、剖面图	(39)
三四 青龙泉三期文化墓葬平面图	(40)
三五 青龙泉三期文化 M11 平、剖面图	(41)

三六	青龙泉三期文化墓葬平面图	(41)
三七	青龙泉仰韶文化细泥陶器	(43)
三八	青龙泉仰韶文化细泥陶器	(43)
三九	青龙泉仰韶文化细泥陶器	(45)
四〇	青龙泉仰韶文化细泥陶罐	(45)
四一	青龙泉仰韶文化夹砂陶器	(47)
四二	青龙泉仰韶文化夹砂陶鼎足	(47)
四三	青龙泉仰韶文化夹砂陶器	(48)
四四	青龙泉仰韶文化夹砂陶器	(49)
四五	青龙泉仰韶文化夹砂陶罐、器盖	(51)
四六	青龙泉仰韶文化陶器	(51)
四七	青龙泉仰韶文化打制石器	(52)
四八	青龙泉仰韶文化磨制石斧	(54)
四九	青龙泉仰韶文化磨制石器	(55)
五〇	青龙泉仰韶文化磨制石器	(56)
五一	青龙泉仰韶文化骨器	(58)
五二	青龙泉屈家岭早期彩陶片	(60)
五三	青龙泉屈家岭早期彩陶片	(60)
五四	青龙泉屈家岭早期细泥陶器	(62)
五五	青龙泉屈家岭早期细泥陶器	(64)
五六	青龙泉屈家岭早期细泥陶罐、盆	(64)
五七	青龙泉屈家岭早期细泥陶罐、瓮	(65)
五八	青龙泉屈家岭早期夹砂陶器	(67)
五九	青龙泉屈家岭早期夹砂陶鼎足	(68)
六〇	青龙泉屈家岭早期夹砂陶盆、罐	(69)
六一	青龙泉屈家岭早期夹砂陶器	(71)
六二	青龙泉屈家岭早期夹砂陶瓮	(72)
六三	青龙泉屈家岭早期夹砂陶杯、器盖	(72)
六四	青龙泉屈家岭早期陶纺轮	(73)
六五	青龙泉屈家岭早期打制石器	(74)
六六	青龙泉屈家岭早期磨制石斧、铲	(76)
六七	青龙泉屈家岭早期磨制石铤、凿	(78)
六八	青龙泉屈家岭早期石、陶器	(79)
六九	青龙泉屈家岭早期骨器	(81)
七〇	青龙泉屈家岭早期象牙梳	(81)
七一	青龙泉屈家岭晚期彩陶片	(83)
七二	青龙泉屈家岭晚期彩陶片	(83)
七三	青龙泉屈家岭晚期细泥陶器	(85)
七四	青龙泉屈家岭晚期彩陶	(87)

七五	青龙泉屈家岭晚期蛋壳彩陶杯	(87)
七六	青龙泉屈家岭晚期细泥陶器	(88)
七七	青龙泉屈家岭晚期细泥陶豆	(90)
七八	青龙泉屈家岭晚期细泥陶圈足小罐	(91)
七九	青龙泉屈家岭晚期细泥陶器	(91)
八〇	青龙泉屈家岭晚期细泥陶器	(92)
八一	青龙泉屈家岭晚期细泥陶器	(94)
八二	青龙泉屈家岭晚期长筒形镂孔陶器	(94)
八三	青龙泉屈家岭晚期夹砂陶鼎	(96)
八四	青龙泉屈家岭晚期夹砂陶鼎足	(98)
八五	青龙泉屈家岭晚期夹砂陶器	(98)
八六	青龙泉屈家岭晚期夹砂陶器	(100)
八七	青龙泉屈家岭晚期夹砂陶器	(101)
八八	青龙泉屈家岭晚期纹饰陶片	(102)
八九	青龙泉屈家岭晚期夹砂陶杯、器盖	(102)
九〇	青龙泉屈家岭晚期陶纺轮	(103)
九一	青龙泉屈家岭晚期打制石器	(104)
九二	青龙泉屈家岭晚期打制石锄、杵	(106)
九三	青龙泉屈家岭晚期磨制石斧	(107)
九四	青龙泉屈家岭晚期磨制石铲、斧	(108)
九五	青龙泉屈家岭晚期磨制石铤	(109)
九六	青龙泉屈家岭晚期磨制石器	(110)
九七	青龙泉屈家岭晚期磨制石器	(112)
九八	青龙泉屈家岭晚期装饰品	(112)
九九	青龙泉屈家岭晚期骨器	(115)
一〇〇	青龙泉三期文化泥质陶碗、钵	(117)
一〇一	青龙泉三期文化泥质陶杯	(119)
一〇二	青龙泉三期文化泥质陶鬲	(119)
一〇三	青龙泉三期文化泥质陶盆、鼎	(121)
一〇四	青龙泉三期文化泥质陶罐	(122)
一〇五	青龙泉三期文化泥质陶器	(124)
一〇六	青龙泉三期文化泥质陶高领瓮	(125)
一〇七	青龙泉三期文化泥质陶器	(126)
一〇八	青龙泉三期文化泥质陶器	(128)
一〇九	青龙泉三期文化夹砂陶器	(129)
一一〇	青龙泉三期文化夹砂陶器	(131)
一一一	青龙泉三期文化夹砂陶器	(132)
一一二	青龙泉三期文化夹砂陶缸、尊	(134)
一一三	青龙泉三期文化夹砂陶鼎、鬲	(135)

一一四	青龙泉三期文化陶鼎足	(136)
一一五	青龙泉三期文化陶鼎足	(137)
一一六	青龙泉三期文化彩陶—残片	(138)
一一七	青龙泉三期文化夹砂陶器	(139)
一一八	青龙泉三期文化陶环与陶纺轮	(140)
一一九	青龙泉三期文化打制石器	(142)
一二〇	青龙泉三期文化磨制石斧	(144)
一二一	青龙泉三期文化磨制石铤	(145)
一二二	青龙泉三期文化磨制石器	(147)
一二三	青龙泉三期文化石镞、矛	(148)
一二四	青龙泉三期文化装饰品	(148)
一二五	青龙泉三期文化骨器	(150)
一二六	青龙泉三期文化 M14 随葬器物	(151)
一二七	青龙泉三期文化墓葬出土陶器	(152)
一二八	青龙泉三期文化墓葬出土器物	(153)
一二九	大寺遗址地形及探方平面图	(161)
一三〇	大寺遗址地层堆积剖面图	(163)
一三一	大寺 T18、T19 北壁地层剖面图	(164)
一三二	大寺遗迹分布平面图	(166)
一三三	大寺仰韶文化烧土坑及 M4 平面图	(168)
一三四	大寺仰韶文化 M7 平面图	(168)
一三五	大寺仰韶文化 M12 平面图	(169)
一三六	大寺仰韶文化彩陶片 (钵、盆)	(170)
一三七	大寺仰韶文化陶器	(171)
一三八	大寺仰韶文化陶器	(172)
一三九	大寺仰韶文化陶器	(174)
一四〇	大寺仰韶文化石器	(176)
一四一	大寺仰韶文化骨器	(178)
一四二	大寺屈家岭文化陶器	(180)
一四三	大寺屈家岭文化陶器	(183)
一四四	大寺屈家岭文化石、骨、蚌器	(184)
一四五	大寺龙山文化陶器	(187)
一四六	大寺龙山文化陶器	(190)
一四七	大寺龙山文化陶器	(192)
一四八	大寺龙山文化石器	(193)
一四九	大寺龙山文化石器	(195)
一五〇	大寺龙山文化骨、角、蚌器	(196)
一五一	青龙泉与大寺新石器时代陶器分期图	(202)

图 版 目 录

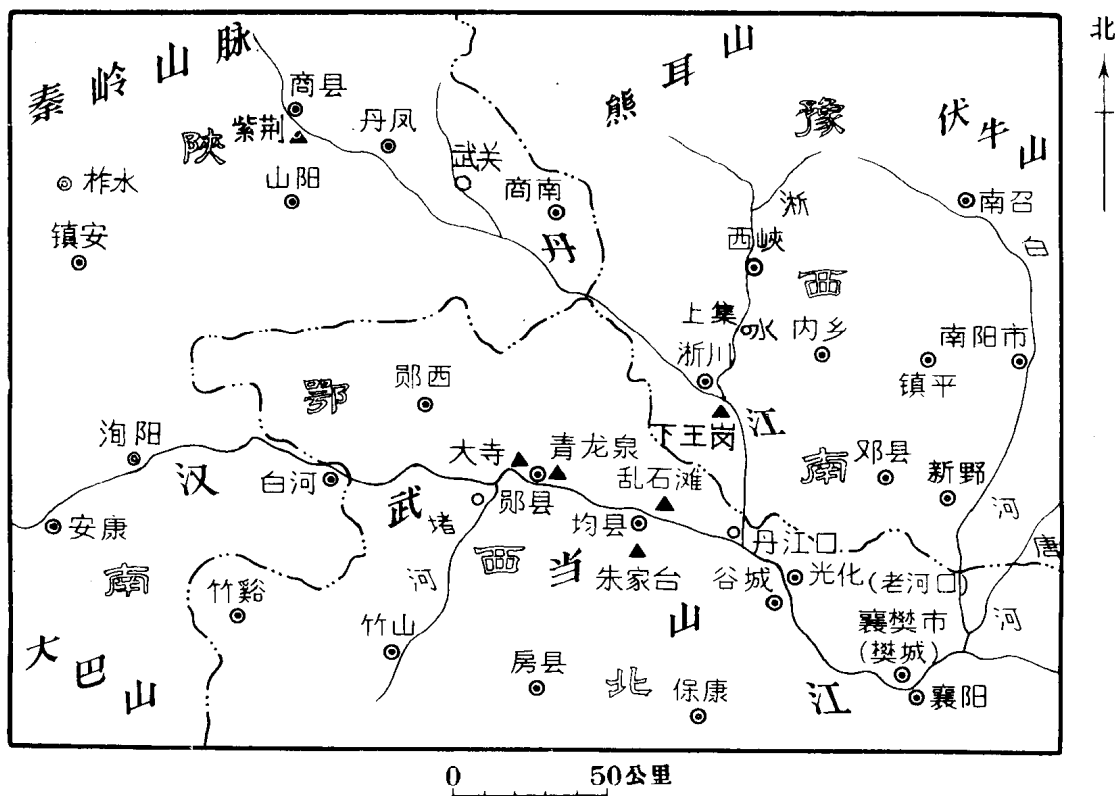
- 一 青龙泉遗址
- 二 青龙泉仰韶文化房址
- 三 青龙泉仰韶文化房址
- 四 青龙泉屈家岭文化早期房址
- 五 青龙泉屈家岭文化房址和陶窑
- 六 青龙泉屈家岭文化晚期房址
- 七 青龙泉屈家岭文化晚期房址
- 八 青龙泉遗址的瓮棺葬
- 九 青龙泉屈家岭文化墓葬及狗骨架
- 一〇 青龙泉三期文化墓葬
- 一一 青龙泉三期文化墓葬
- 一二 青龙泉仰韶文化陶器
- 一三 青龙泉仰韶文化细泥陶器
- 一四 青龙泉仰韶文化夹砂陶器
- 一五 青龙泉仰韶文化夹砂陶罐
- 一六 青龙泉仰韶文化夹砂陶罐
- 一七 青龙泉仰韶文化陶、石器
- 一八 青龙泉仰韶文化石斧
- 一九 青龙泉仰韶文化磨制石器
- 二〇 青龙泉仰韶文化石、骨器
- 二一 青龙泉屈家岭文化早期纹饰陶片
- 二二 青龙泉屈家岭文化早期细泥陶器
- 二三 青龙泉屈家岭文化早期细泥陶器
- 二四 青龙泉屈家岭文化早期陶器
- 二五 青龙泉屈家岭文化早期夹砂陶鼎
- 二六 青龙泉屈家岭文化早期夹砂陶器
- 二七 青龙泉屈家岭文化早期石器
- 二八 青龙泉屈家岭文化早期打制石器
- 二九 青龙泉屈家岭文化早期石、陶器
- 三〇 青龙泉屈家岭文化早期骨、牙器
- 三一 青龙泉屈家岭文化装饰品
- 三二 青龙泉屈家岭文化晚期纹饰陶片
- 三三 青龙泉屈家岭文化晚期彩陶杯摹本
- 三四 青龙泉屈家岭文化晚期彩陶杯摹本
- 三五 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶杯

- 三六 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶高圈足杯
- 三七 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶碗
- 三八 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶器
- 三九 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶器
- 四〇 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶豆
- 四一 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶圈足小罐
- 四二 青龙泉屈家岭文化晚期陶罐
- 四三 青龙泉屈家岭文化晚期细泥陶罐
- 四四 青龙泉屈家岭文化晚期陶鼎
- 四五 青龙泉屈家岭文化晚期陶盆
- 四六 青龙泉屈家岭文化晚期夹砂陶折沿罐
- 四七 青龙泉屈家岭文化晚期陶器
- 四八 青龙泉屈家岭文化晚期陶器盖
- 四九 青龙泉屈家岭文化晚期陶、石器
- 五〇 青龙泉屈家岭文化晚期打制石锄
- 五一 青龙泉屈家岭文化晚期石器
- 五二 青龙泉屈家岭文化晚期石器
- 五三 青龙泉屈家岭文化晚期石斧
- 五四 青龙泉屈家岭文化晚期石铤
- 五五 青龙泉屈家岭文化晚期石器
- 五六 青龙泉屈家岭文化晚期骨器
- 五七 青龙泉三期文化纹饰陶片
- 五八 青龙泉三期文化泥质陶器
- 五九 青龙泉三期文化陶杯
- 六〇 青龙泉三期文化陶器
- 六一 青龙泉三期文化陶罐
- 六二 青龙泉三期文化陶高领罐
- 六三 青龙泉三期文化泥质陶豆
- 六四 青龙泉三期文化泥质陶器
- 六五 青龙泉三期文化夹砂陶器
- 六六 青龙泉三期文化夹砂陶器
- 六七 青龙泉三期文化夹砂陶器
- 六八 青龙泉三期文化陶鼎
- 六九 青龙泉三期文化夹砂陶器
- 七〇 青龙泉三期文化陶纺轮
- 七一 青龙泉三期文化石器
- 七二 青龙泉三期文化石器
- 七三 青龙泉三期文化磨制石铤
- 七四 青龙泉三期文化磨制石器

- 七五 青龙泉三期文化装饰品
- 七六 青龙泉三期文化骨器
- 七七 青龙泉三期文化陶器
- 七八 青龙泉三期文化陶器
- 七九 大寺遗址及仰韶文化墓葬
- 八〇 大寺仰韶文化彩陶片
- 八一 大寺仰韶文化彩陶片
- 八二 大寺仰韶文化陶器
- 八三 大寺仰韶文化陶、石器
- 八四 大寺屈家岭文化陶器
- 八五 大寺屈家岭文化器物
- 八六 大寺龙山文化陶器
- 八七 大寺龙山文化陶器
- 八八 大寺龙山文化器物

壹 序 言

《青龙泉与大寺》是丹江口水库考古报告之二^[1]。丹江口水库地跨豫西南的淅川和鄂西北的郧县与均县，主要位于汉江上游秦岭巴山山地。汉江是长江最大的支流之一，发源于陕西西南部宁羌县嶓冢山，东流汉中、安康入湖北境，经郧县、襄阳至武汉注入长江。汉江流域的气候属于亚热带季风气候的类型，温暖湿润，森林茂密，雨量充沛，水力资源非常丰富（图一）。



图一 青龙泉与大寺遗址位置图

1958 年秋，继黄河三门峡水利工程之后，我国又一项大型水利工程——丹江口水利

①我队编写的丹江口水库考古报告共有五篇，本报告是第二篇。其它四篇是：《湖北郧县和均县考古调查与试掘》，《考古学集刊》第4集，1984年；《湖北郧县东周西汉墓》，《考古学集刊》第6集，1988年；《湖北均县乱石滩遗址发掘报告》，《考古》1986年7期；《湖北均县朱家台遗址》，《考古学报》1989年1期。

枢纽开始兴建。这是从根本上治理和综合开发汉江的第一期工程，至 1974 年 2 月完成^①，在豫西南和鄂西北的群山丛中，形成一个巨大的丹江口水库。为了解丹江口水库区古代文化遗存，1958 年 5 月，中国科学院考古研究所长江工作队，与湖北省文物管理委员会、襄阳专署文化局等单位，在郧、均两县和河南省淅川县部分地区进行考古调查和试掘。

为统一领导水库区的文物考古工作，1958 年 12 月，组建长江流域规划办公室（以下简称长办）文物考古队。我队改为直属工作队，接受考古所和长办文物考古队的双重领导，先后由石兴邦、安志敏同志兼任队长，张云鹏、陈淮、金学山任副队长、队长，由我队主管湖北省郧、均两县的考古调查和发掘工作。

本报告是我队在郧县发掘工作的主要部分，它包括青龙泉与大寺两处新石器时代遗址。报告由金学山主编，其中青龙泉一章（贰）主要由金学山、蒋忠义编写的，李文杰曾参加编写青龙泉三期文化陶器一节；大寺一章（叁）是由刘勋执笔的。报告壹、贰之一至四和肆等章节由金学山写成初稿，经蒋忠义、刘勋等讨论后写成的。

在郧、均两县长达七年多的调查和发掘过程中，曾得到长江流域规划办公室及其襄阳汉江河床实验站、湖北省文化局、原襄阳专署文化局以及郧、均两县各级党政等有关单位的大力支持和协助，使工作得以顺利进行，均此衷心致谢。

^①见《人民日报》1958年7月14日、1974年2月24日。